

# 多目的片引戸(枠)

# 取付け説明書

※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

## ■施工される方へのお願い

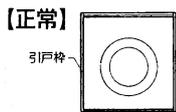
- この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ■お願い

- 1-1. 施工前には、必ず開口部の水平、垂直及び枠の出来寸法を確認してください。(枠の出来寸法はカタログを参照してください。)

「気密・断熱性能の低下」  
「障子の開閉が重くなる」  
「鍵が掛からなくなる」  
といった原因になります。



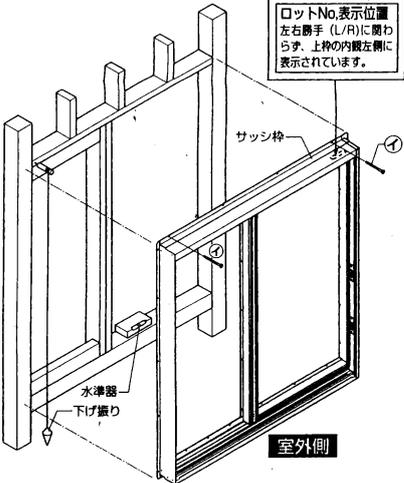
- 2 外れ止めの高さ調整スペーサーは2枚(3枚)まとめて抜かないでください。外れ止めの機能がなくなります。

## ■取付け順序

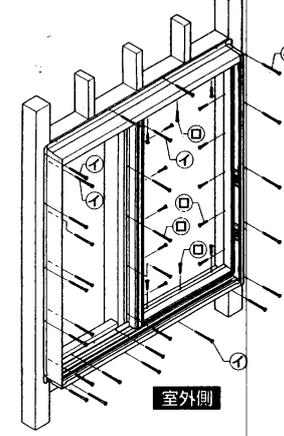
※本図は左勝手用(L)です。右勝手用(R)は本図と対称です。

### ■枠の取付け

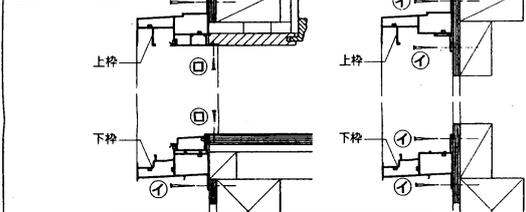
①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



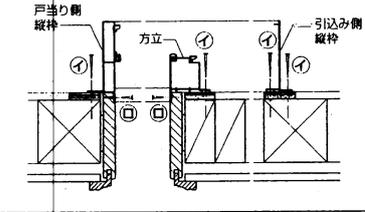
②下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。



### ■上下枠の固定

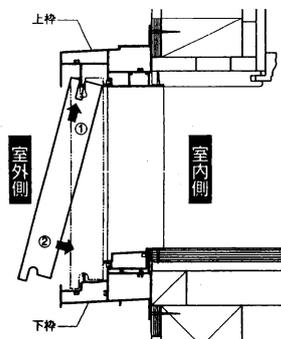


### ■縦枠の固定



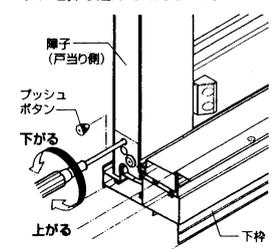
### ■障子の建込み

●図の順に、室外側から建込みます。



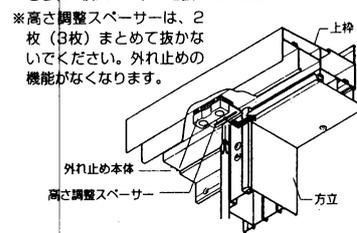
### ■戸車調整

●戸車は、障子が最も下がる状態にセットされています。障子を上げたい場合のみ、プッシュボタンを外して調整します。(調整後はプッシュボタンを押し込んでください。)



### ■障子外れ止めの高さ調整

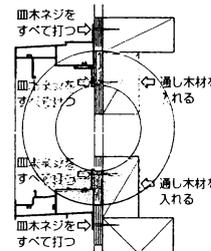
●障子を建込み、建付け調整した後、障子の開閉に異常がある場合(外れ止めと干渉する様な場合)一度障子を外し、外れ止め本体の取付けねじをゆるめ、ドライバー等でスペーサー1枚を引掛け、矢印方向に抜いて、ねじを締め直してください。障子を建て込み、まだ、開閉に異常がある場合は、さらに1枚スペーサーを抜いてください。



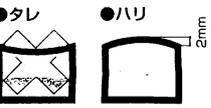
## ▲注意

- 本製品は複層ガラス使用のため、重量が最大で約60kgになります。重量に見合った人数で作業してください。おもむけケガをするおそれがあります。
- 本製品はかなりの重量があるため、上下枠取付ねじを打つ部位には必ず通し木材を入れて開口部を作ってください。(図-1) 障子が落下するおそれがあります。
- 上枠のハリは2mm以内に抑え、タレはないようにしてください。障子落下・開閉障害の原因になります。(図-2)
- 取付けねじは下枠が外側にこぼれないように締め付けてください。障子が脱落する等の不具合が発生することがあります。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。漏水の原因になるおそれがあります。(本文中の図参照)

(図-1)



(図-2)



## ■施工上のおお願い

- 必ず指定の木ねじで枠を躯体に固定した後、障子を立て込んでください。

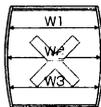
## ■部品一覧表

①	
②	

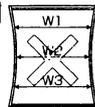
### ●1-2. 枠のW方向の確認

- 枠のW方向の寸法(W1・W2・W3)を同じにしてください。錠の位置が合わなくなります。

【太鼓状態】



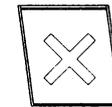
【つづみ状態】



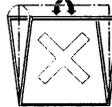
### ●1-3. 枠傾き・倒れの確認

- 枠傾き・倒れをなくしてください。

【傾き状態】

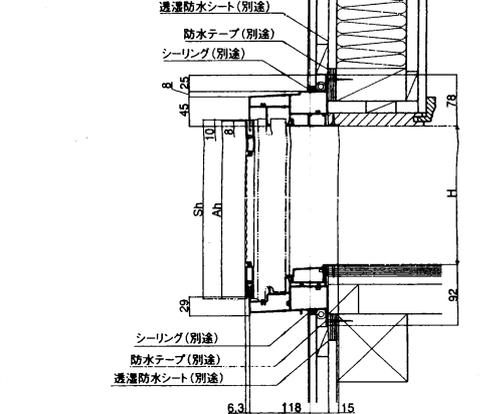


【倒れ状態】

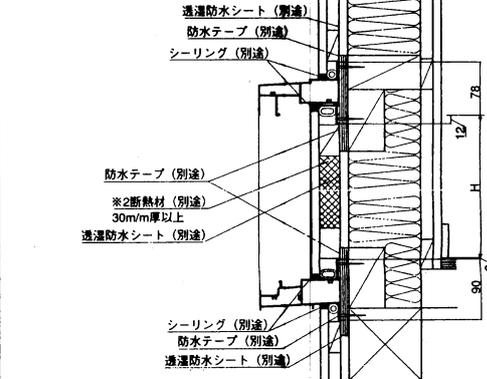


## ■参考納まり図

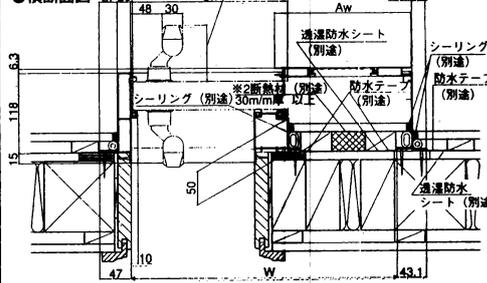
### ●縦断面図(出入口側)



### ●縦断面図(外壁納まり側)



### ●横断面図



※1 網戸を取付ける場合は、室外側に把手を取り付ける事はできません。  
※2 外壁内部結露防止の為、断熱材の充てんをおすすめします。また、外壁に防火上の措置が必要な場合、無機系のボード状断熱材をご使用下さい。